

花と緑の手づくりふるさと「倉敷西小学校生け垣」

倉敷市では、幼稚園や学校の塀の生け垣化を進めており、昭和62年度は市のメインストリートである倉敷中央通りに面した倉敷西小学校において実施した。

整備は撤去したコンクリートブロック代わり、1.5メートル学校側にセクトバックさせたフェンスを設置し、その両側にアラカシやサザンカなどを植えた幅約2.5メートルの生け垣を作った。

また、北側にはポケットパークを整備して藤棚を設置し、まちかどの彫刻展の作品「夕やけ」を中心にベンチを置いた。さらに歩道部分には「夕やけこやけ」のメロディーの五線譜などを表現したインターロッキングが敷設され、子供たちの情操教育はもとより、地域住民のいこいの場として果たしている役割は大きい。



所在地	岡山県倉敷市中央1丁目
諸元	延長：150m、幅：2.5m
関係する施設など	ポケットパーク（藤棚、ベンチ、彫刻など）、フェンス、生け垣
材料	上中木7種474本（アラカシ、サザンカ、ヤブツバキ、カナメモチなど）、下木3種414本
イベント	まちかどの彫刻家